

秘 書 課

○ 表彰関係

市の発展又は公共の福祉の増進に貢献したもの、広く市民の模範となる行為をしたものを表彰し、市民が誇りと愛着を持つことのできる活力に満ちた地域社会の実現に寄与するため、11月1日に伊勢市表彰条例に基づく第2回の表彰を次のとおり行った。

1 伊勢市民功労賞

- ・ 多年伊勢市公平委員会委員として本市の公正な人事行政の確立に寄与された（1名）
- ・ 多年選挙管理委員会委員として選挙の適正かつ円滑な管理執行に寄与された（1名）
- ・ 多年地区自治会長として地域住民の福祉の増進、地域の活性化に寄与された（3名）
- ・ 多年学校歯科医として児童生徒の口腔衛生管理に尽力された（1名）
- ・ 多年農業委員として地域農業の振興・発展および農業経営の向上に尽力された（1名）
- ・ 多年民生委員・児童委員として社会福祉の向上に寄与された（2名）
- ・ 多年消防団活動に献身的に尽力された（2名）
- ・ 病院施設充実のために多額の御寄贈をされた（1団体）

○ 栄典に係る推薦事務

憲法第7条第7号に基づく栄典の授与に関する推薦事務を行い、次のとおり決定を受けた。

- ・ 旭日単光章 元町議会議員（地方自治功労）

○ 市長会関係

全国、東海及び三重県の各市間の連絡協調を図り、市政の円滑な運営と進展に資し、地方自治の伸展と興隆繁栄に寄与するため、次のとおり市長会が開催された。

1 全国市長会

開催年月日	会議名（主な議題）	開催地
19. 6. 6	第77回全国市長会議（通常総会） ①平成17年度全国市長会決算報告について ②平成19年度全国市長会予算承認について ③各支部提出議案審議経過及び結果報告 ④役員改選	東京都

2 東海市長会

開催年月日	会議名(主な議題)	開催地
19. 5. 25	第104回東海市長会通常総会 ①平成17年度東海市長会会務報告について ②平成17年度東海市長会歳入歳出決算の認定について ③平成18年度東海市長会歳入歳出予算について ④役員改選	静岡県 富士市
19. 10. 19	第105回東海市長会臨時総会 ①全国市長会会務報告 ②各県市長会提出の議案審議について	岐阜県 大垣市

3 三重県市長会

開催年月日	会議名(主な議題)	開催地
19. 4. 25	三重県市長会議 ①三重県市長会平成19年度役員の選任について ②県政要望に対する回答について ③後期高齢者医療広域連合組織について	津市
19. 7. 26	三重県市長会議 ①平成18年度三重県市長会歳入歳出決算の承認について ②平成18年度三重県軽自動車税等事務共同処理協議会歳入歳出決算の承認について ③第33回全国高等学校総合文化祭について ④美し国三重市町対抗駅伝大会について	〃
19. 11. 7	三重県市長会議 ①平成20年度三重県市長会分担金について ②平成20年度三重県軽自動車税等事務共同処理協議会分担金について ③美し国おこしイベントについて	〃
20. 2. 5	三重県市長会議 ①平成20年度三重県市長会歳入歳出予算について ②平成20年度軽自動車税等事務共同処理協議会の歳入歳出予算について ③三重県福祉医療制度について	亀山市

○ 名士来勢者

次のとおり名士の来勢があった。

年月日	来勢者	用件
19. 7. 20・21	皇太子殿下	神宮参拝 御木曳行事視察
19. 5. 25	第60代(2007年) ジェニファー・エルキンス 全米さくらの女王 ほか一行	表敬訪問
20. 1. 4	内閣総理大臣 福田康夫 総務大臣 増田寛也 農林水産大臣 若林正俊	神宮参拝

総 務 課

○ 議会関係

1 市議会の招集及び議案提出状況

市議会は6回（定例会4回、臨時会2回）開催され、その提出案件中（議会提出案件は除く。）120件が、可決、承認、認定又は同意され、報告案件1件が不承認となった。

招 集 年 月 日	会 期	区 分	議 案 提 出 件 数 (報告を含む。)
19. 6. 20	15 日間	定 例 会	25 件
19. 8. 27	1	臨 時 会	1
19. 9. 12	28	定 例 会	18
19. 12. 3	18	定 例 会	31
20. 1. 21	1	臨 時 会	2
20. 2. 27	24	定 例 会	44
計	87	6回 (うち臨時会2回)	121

2 岡本町財産区議会の招集及び議案提出件数

地方自治法第294条に規定する特別地方公共団体である岡本町財産区の財産に関する事務を処理するため、岡本町財産区議会が開催され、その提出案件は、すべて可決又は承認された。

(1) 招集及び議案提出件数（議案）

- ・ 招集年月日 平成19年7月9日
議案提出件数 1件（平成18年度決算）
- ・ 招集年月日 平成20年3月26日
議案提出件数 2件（平成20年度予算、平成19年度補正予算第1号）

○ 文書法制関係

1 条例、規則及び訓令の制定及び改廃並びに公布

(1) 法令の制定及び改正等に伴い、関係する伊勢市の条例、規則及び訓令の制定、改正及び廃止を行い、伊勢市公告式条例の規定により、条例35本及び規則46本を公布し、並びに訓令9本を公表した。

(2) 条例、規則及び訓令の制定及び改廃の本数の内訳

（括弧書きは、一括改正、附則等で改正を行った条例等の本数を含んだ数）

	新規制定	改正（全部改正を含む。）	廃 止
条 例	5 本	28 (41) 本	2 (4) 本
規 則	7	33 (47)	6 (7)
訓 令	0	8 (9)	1 (1)

2 要綱等の審査

伊勢市又は国の制度の開始、その内容の改正等に伴い、関係する事務を適切に処理するため、要綱等の制定、改正及び廃止を行うにつき、その審査を行った。

3 公示

法令の規定等に基づき各種事項を公示し、広く一般に周知した。

- (1) 告示件数 118 件（市議会の招集、道路の供用開始ほか）
- (2) 公告件数 88 件（犬の抑留、農用地利用集積計画の作成ほか）

4 市公報の発行

伊勢市公報発行規程に基づき、毎月 5 日と 20 日の 2 回伊勢市公報をインターネット上の伊勢市のホームページで公開するとともに、インターネットでの閲覧ができない方用として、総務課、市民ホール、図書館、各支所及び各総合支所にパソコンから印刷した伊勢市公報を備え置いた。

定 期 24 回（第 34 号～第 57 号）

○ 情報公開関係

1 伊勢市情報公開制度の実施状況

(1) 公文書公開請求の状況

平成 19 年度における公文書公開請求件数は、87 件（総合支所分含む。）であった。

なお、実施機関別状況は以下のとおりであった。（複数の実施機関への請求があった。）

実施機関名		件数	実施機関名	件数
市	広報公聴課	1 件	教育委員会	6 件
	職員課	2	議会	1
	管財契約課	4	公平委員会	0
	危機管理課	1	農業委員会	0
	財政課	1	病院事業管理者	1
	行政経営課	2	消防長	1
	戸籍住民課	6	選挙管理委員会	0
	人権政策課	1	監査委員	0
	企業誘致課	1	固定資産評価審査委員会	0
	農林課	1		
長	交通政策課	8		
	監理課	2		
	都市計画課	10		
	基盤整備課	3		
	維持課	22		
	用地課	2		
	建築住宅課	2		

市長	上下水道総務課	5件		
	(二見総合支所) 地域振興課	1		
	(二見総合支所) 産業建設課	1		
	(小俣総合支所) 地域振興課	1		
	(御菌総合支所) 地域振興課	1		
	計 (22課)	78	計	9件
合 計				87

(2) 公文書公開請求の決定状況

なお、1件の請求に対して複数の決定のものがあった。

区 分	公 開	部分公開	非公開	取下げ	請求却下	計
件 数	42件	36件	3件	1件	11件	93件

(3) 不服申立ての状況

平成19年度の不服申立てはなかった。

(4) 情報公開審査会（委員5名）

ア 会議開催日 平成19年11月16日

イ 会議内容

- ・実施状況（4月から9月）の報告について

(5) 情報公開審査会の処理状況

平成19年度において審査会への諮問はなかった。

(6) 情報公開制度に関する研修会の実施

実 施 日	対 象 者	参加人員
平成19年4月3日	新規採用職員	19人
平成19年5月19日	各課実務担当者及び希望者	57人
平成19年8月28日	各課実務担当者及び希望者	43人
平成19年11月21日	各保育所職員	55人
平成20年2月6日	各保育所職員	71人

2 伊勢市個人情報保護制度の実施状況

(1) 個人情報取扱事務の届出状況

平成19年度末現在における個人情報取扱事務の登録件数は、491件となり、実施機関別の登録件数は次のとおりである。

実施機関名	件 数
市 長	376件
教育委員会	67
病院事業管理者	9
選挙管理委員会	5
監査委員	2

農業委員会	4 件
消防長	26
議 会	2
合 計	491

(2) 個人情報開示、訂正、削除及び中止の請求等

平成 19 年度において個人情報開示請求は 12 件であった。訂正、削除及び中止の請求はなかった。

なお、実施機関別状況は以下のとおりであった。

実施機関名		件数	実施機関名	件数
市 長	戸籍住民課	8 件	教育委員会	0 件
	建築住宅課	3	議会	0
	(小俣総合支所) 生活環境課	1	公平委員会	0
			農業委員会	0
			病院事業管理者	0
			消防長	0
			選挙管理委員会	0
			監査委員	0
			固定資産評価審査委員会	0
		計 (3 課)	12	計
合 計				12

(3) 公文書開示請求の決定状況

なお、1 件の請求に対して複数の決定のものがあった。

区 分	請 求	開 示	一部開示	不開示	取下げ	請求却下	計
件 数	12 件	7 件	4 件	0 件	0 件	1 件	12 件

(4) 目的外利用及び外部提供

平成 19 年度における目的外利用の届出は 8 件、外部提供の届出は 24 件であった。

(5) 不服申立ての状況

平成 19 年度の不服申立てはなかった。

(6) 個人情報保護審議会（委員 5 名）

ア 会議開催日 平成 19 年 11 月 16 日

イ 会議内容

- ・実施状況（4 月から 9 月）の報告について
- ・個人情報目的外利用等の報告について

(7) 個人情報保護審議会の処理状況

平成 19 年度において審議会への諮問はなかった。

(8) 個人情報保護制度に関する研修会の実施

実施日	対象者	参加人員
平成19年4月3日	新規採用職員	19人
平成19年5月19日	各課実務担当者及び希望者	57人
平成19年8月28日	各課実務担当者及び希望者	43人
平成19年11月21日	各保育所職員	55人
平成20年2月6日	各保育所職員	71人

○ 市史編さん関係

既存の伊勢市史が刊行されてから30有余年が経過する中、今一度郷土の歴史や文化を振り返り、伊勢のまちづくりに活かすため、新たに伊勢市史の編さんに取り組んでいる。

新しい市史の構成は、記述する内容を歴史部門等8の専門分野に分け、総巻数を8巻とし、平成18年度を皮切りに平成23年度まで順次刊行していく計画である。

平成19年度中に『伊勢市史 第八巻 民俗編』の刊行を予定していたが、編集作業の遅れのため、刊行を平成20年度に延期した。

編さん体制は、学識経験者、地域団体代表者、市職員の代表者で構成し、基本方針等を定める市史編さん委員会と、編集に関する専門事項を調査し、企画、立案等を行う編集専門委員会、及び各巻の編集を行うため資料の調査や収集を行う編集専門部会により組織し、さらに民俗部会においては取り扱う分野が広いため、編集専門部会委員以外に協力委員を委嘱し、これらの委員により各巻の編さん作業を実施した。

市史編さん係の事務所は、二見総合支所旧議場を使用していたが、平成19年12月に常磐3丁目旧早修幼稚園を一部改修し移転した。

また、文化庁の補助を受け、四郷地区に所蔵されている伊勢神宮領農村文書の調査を実施し、平成20年3月には最終年度にあたり『伊勢神宮領農村文書調査報告書』を刊行した。

1 伊勢市史編さん委員会（委員11名：学識経験者5名、地域団体代表2名、市職員4名）

(1) 会議開催回数 2回（平成19年7月9日、平成20年2月18日）

2 伊勢市史編集専門部会（7部会21委員）

(1) 設置した編集専門部会及び委員数

民俗部会5名、古代部会2名、中世部会2名、近世部会4名、近代部会6名、現代部会2名、考古部会は委員なし

(2) 編集専門部会の開催状況

民俗部会6回、民俗月例会5回、中世部会2回、近代部会5回、現代部会5回開催、考古部会1回。

3 伊勢市史編集専門部会協力委員（1部会6委員）

(1) 協力委員を設置した部会及び委員数

民俗部会6名

4 各専門部会が実施した調査・作業など

(1) 民俗部会

- ・ 話者聴き取り調査 4回
- ・ 奉曳団調査 6回
- ・ 祭礼、行事等の個別調査・チーム調査 22回

(2) 中世部会

- ・ 記事年表作成・編集
- ・ 個人所蔵史料の調査（2回）
- ・ 伊勢市域関連記事・市内中世史料見出し作成、目録データ入力

(3) 近世部会

- ・ 史料調査 18回（朝熊町）
- ・ マイクロフィルム撮影（20回）
- ・ 市内史料調査・整理 1回（大湊町）

(4) 近代部会

- ・ 市内史料調査 5回（大湊町ほか）
- ・ 市内史料グループ調査 3回
- ・ 国立国会図書館ほか県外史料調査 4回

(5) 現代部会

- ・ 県外史料調査 1回（名古屋市）
- ・ 県内史料調査 10回（津市、鳥羽市ほか）
- ・ 話者聴き取り調査 6回

(6) 考古部会

- ・ 遺跡分布調査 1回（檜原町）
- ・ 遺跡試掘調査 2回（大世古、宇治浦田1丁目）

5 文化庁補助事業による史料調査

四郷地区各町が所蔵する史料について、文化庁の補助事業採択を得て楠部町及び朝熊町で史料調査を実施し、平成20年3月には『伊勢神宮領農村文書調査報告書』を刊行した。

(1) 楠部町史料調査

- ・ 平成19年7月10日 専門委員による現地調査

(2) 朝熊町史料調査

- ・ 平成19年8月31日 専門委員による現地調査
- ・ 平成19年9月4日 専門委員による現地調査

(3) 史料整理・保存

- ・ マイクロ撮影（21回）
- ・ データ入力（2,875件）

広 報 広 聴 課

○ 「広報いせ」「伊勢市おしらせ版」の発行

「広報いせ」（毎月1日発行）と「伊勢市おしらせ版」（毎月15日発行）を定期的に発行し、市政の方針や事業計画の概要、市の行事予定などを広く市民に広報し、理解と協力を求めるとともに、市民参画意識の高揚に努めた。

また、新たな財源の確保を目的とする広告掲載事業の一つとして、「広報いせ」への広告掲載を検討し、平成20年5月号からの広告掲載に向けて募集を行った。

発行部数 「広報いせ」4・5月号52,000部、6・7月号52,200部、8月号52,250部、9～3月号52,300部／号、「伊勢市おしらせ版」4月15日号51,500部、5月15日号～3月15日号51,700部／号

号数	発行月	頁数	主 な 記 事
18	4月	28	平成19年度の当初予算が決定、下水道を利用できる範囲が拡大します、定員管理計画を策定、「きらら館」が開館、寿バス乗車券を交付します、健康づくり通信、情報コーナー、まちの話題
おしらせ版	4／15	2	市のお知らせ（観光文化会館自主事業など）、イベント掲示板、イベントカレンダー
19	5月	24	男女共同参画推進条例を制定しました、国民保護計画を作成、市・県民税が変わります、健康づくり通信、情報コーナー、まちの話題
おしらせ版	5／15	2	市のお知らせ（観光文化会館自主事業など）、イベント掲示板、イベントカレンダー
20	6月	24	平成19年度市・県民税の改正、6月は環境月間、「かかりつけ医」制度を勧めています、健康づくり通信、情報コーナー、まちの話題
おしらせ版	6／15	4	市のお知らせ（ジュニアスポーツ教室など）、イベント掲示板、イベントカレンダー
21	7月	26	くみ取り事業者の営業担当区域を指定、国民健康保険・老人保健医療受給者証などの更新、行財政改革の取り組み状況、まちの話題、伊勢神宮奉納全国花火大会、健康づくり通信、情報コーナー

おしらせ版	7 / 15	4	市のお知らせ（住民基本台帳カード申請の出張受け付けなど）、イベント掲示板、イベントカレンダー
22	8月	20	ええやんか！マイバッグ いらんやんか！レジ袋、副市長が2人になりました、市職員を募集、子どもが生き生きと輝く夏休みに！、健康づくり通信、情報コーナー、まちの話題
おしらせ版	8 / 15	4	市のお知らせ（「みんなのまちの計画」中間案への意見を募集など）、イベント掲示板、イベントカレンダー
23	9月	28	大地震に備えて！！、みんなで防ごう！！高齢者虐待、平成20年度幼稚園の入園児・保育所の入所児を募集、通学区域の調整区域を追加します、まちの話題、健康づくり通信、情報コーナー
おしらせ版	9 / 15	4	市のお知らせ（「明日から役立つ生活講座」を開催など）、イベント掲示板、イベントカレンダー
24	10月	22	緊急地震速報が始まります、自動交付機のご利用を、朝熊山麓公園フットボール場新装オープン！、健康づくり通信、情報コーナー、まちの話題
おしらせ版	10 / 15	4	市のお知らせ（健康文化都市啓発事業など）、イベント掲示板、イベントカレンダー
25	11月	26	高速船が来春に就航、介護予防に取り組みましょう！、市・県民税の改正、子どもからのSOS、健康づくり通信、情報コーナー、まちの話題
おしらせ版	11 / 15	4	市のお知らせ（12月3日(月)～9日(日)は「障害者週間」など）、イベント掲示板、イベントカレンダー
26	12月	30	パーク&バスライド、市の人事行政のあらまし、介護予防に取り組みましょう！、後期高齢者医療制度が始まります、まちの話題、健康づくり通信、情報コーナー
おしらせ版	12 / 15	2	市のお知らせ（伊勢市地域新エネルギービジョン中間案への意見を募集など）、イベント掲示板、イベントカレンダー
27	1月	28	新年のあいさつ、みんなの夢、伊勢市産業支援センター間もなく完成！、航路名は「お伊勢サンライン」に決定！、伊勢市地産地消の店認定制度、健康づくり通信、情報コーナー、まちの話題
おしらせ版	1 / 15	4	市のお知らせ（おひなさまめぐり i n 二見など）、イベント掲示板、イベントカレンダー

28	2月	26	地域から始まる新たなまちづくり、後期高齢者医療制度、市・県民税の申告 所得税の確定申告、健康づくり通信、情報コーナー、まちの話題
おしらせ版	2 / 15	4	市のお知らせ（伊勢市健康づくり推進条例（案）への意見を募集など）、イベント掲示板、イベントカレンダー
29	3月	30	伊勢市の都市基盤整備、市の組織を一部移転します、美し国三重市町対抗駅伝、伊勢市産業支援センター、後期高齢者医療制度、平成19年度ダイジェスト、健康づくり通信、情報コーナー、まちの話題
おしらせ版	3 / 15	4	市のお知らせ（もうすぐ桜の季節ですなど）、イベント掲示板、イベントカレンダー

○ 報道機関への情報提供

報道機関との連絡を密にするため、月1回（12月を除く）市長の定例記者会見を実施した。また、適宜市政の情報を提供し、広報活動の充実に努めた。

○ 情報提供のガイドライン

市民と市との行政情報の共有を一層進めるため、「情報提供のガイドライン」を策定し、平成19年8月1日から運用を開始した。

このガイドラインに基づき、市民が知りたいであろう行政情報や、市が市民に知ってほしい情報、市民が入手することにより官民協働のまちづくりが期待できる情報などを市のホームページで提供している。

・ ガイドラインに基づき提供している行政情報

市の基本計画、パブリック・コメントの状況、主要事業の概要、市長記者会見資料、市議会提出案件に関する資料、審議会・委員会などの資料、市の財政状況や予算・決算に関する資料、人事・給与に関する資料、イベント情報など15項目

・ ガイドラインに基づく提供情報件数（平成20年3月31日現在）…242件

○ 出前トークの実施

市民の視点に立った市政の推進を図るため、市の取り組む事業や施策などについて、市民からの依頼を受け、幹部職員が直接地域に説明に出向き、質疑応答や意見交換を通じて、これからのまちづくり等について共に考えるふれあい出前トークを実施した。

実施状況 3回実施 参加総人数 47人

○ CATV行政情報番組

地域に根ざした行政情報番組「伊勢市テレビ広報『みて きいて 伊勢』」（約30分）を制作し放送した。

「特集」「information」などの行政情報だけでなく、市内の文化資産などを紹介する「伊勢の文化探訪 ええとこ知っとこ」、市民活動センターやセンター登録団体からの情報をお知らせする「市民活動ニュース おいないパーティ」や、市民が参加した行事やできごとを伝える「まちの話題」を放送した。

また、特別番組として、「まちづくり市民会議設立総会」の様相を放送した。

月	特 集	そ の 他
4	伊勢市あしたのプラン推進にむけて	information（市からのお知らせ） 市民活動ニュース「おいないパーティ」 伊勢の文化探訪「ええとこ知っとこ」 まちの話題
5	子育ての拠点施設「きらら館」	information（市からのお知らせ） 市民活動ニュース「おいないパーティ」 伊勢の文化探訪「ええとこ知っとこ」 まちの話題
6	地震への備え	information（市からのお知らせ） 市民活動ニュース「おいないパーティ」 伊勢の文化探訪「ええとこ知っとこ」 まちの話題
7	おかげバス	information（市からのお知らせ） 市民活動ニュース「おいないパーティ」 伊勢の文化探訪「ええとこ知っとこ」 まちの話題
8	まちづくり市民会議ニュース	information（市からのお知らせ） 市民活動ニュース「おいないパーティ」 伊勢の文化探訪「ええとこ知っとこ」 まちの話題
9	マイバック持参・レジ袋削減運動	information（市からのお知らせ） 市民活動ニュース「おいないパーティ」 伊勢の文化探訪「ええとこ知っとこ」 まちの話題
10	中学校給食	information（市からのお知らせ） 市民活動ニュース「おいないパーティ」 伊勢の文化探訪「ええとこ知っとこ」 まちの話題
11	下水道	information（市からのお知らせ） 市民活動ニュース「おいないパーティ」 伊勢の文化探訪「ええとこ知っとこ」 まちの話題

12	なし	information (市からのお知らせ) 市民活動ニュース「おいないパーティ」 伊勢の文化探訪「ええとこ知っとこ」 まちの話題 年末年始の業務案内
1	市長新春対談 (1/1～6) 住宅用火災警報器 (1/7～31)	information (市からのお知らせ) 市民活動ニュース「おいないパーティ」 伊勢の文化探訪「ええとこ知っとこ」 まちの話題 年末年始の業務案内
2	ふるさと未来づくり	information (市からのお知らせ) 市民活動ニュース「おいないパーティ」 伊勢の文化探訪「ええとこ知っとこ」 まちの話題
3	住所異動手続きのご案内	information (市からのお知らせ) 市民活動ニュース「おいないパーティ」 伊勢の文化探訪「ええとこ知っとこ」 まちの話題

放送回数

1日6回 (午前6時・9時・正午・午後3時・6時・9時)

○ ホームページ

市への手続きや業務の案内、施政方針や事業の概要などを、市ホームページに分かりやすく分類・掲載し、行政と市民の情報の共有を図った。また、市民からの提案・意見などを受け付け、その回答を行う「市民の声」では、市民と双方向のコミュニケーションの充実を図った。

ホームページの内容を充実させるとともに、より利用しやすく、親しみのあるものにするため、平成19年7月、庁内にホームページ研究会を設置し、掲載内容やジャンルの点検・見直し、トップページの見直し、携帯電話用ホームページの検討などを行った。

また、新たな財源の確保を目的とする広告掲載事業の一つとして、市のホームページへのバナー広告の掲載を検討し、平成20年4月1日からのバナー広告掲載に向けて募集を行った。

これらの検討により、トップページのリニューアルや、広告枠の新設などが必要となったため、システム改修を行った。

- ・ ジャンル…298件 ・ コンテンツ…1037件 (平成20年3月31日現在)
- ・ 利用件数 (平成19年4月1日～平成20年3月31日) …584,928件 (48,744件/月)

○ 市民相談の実施

毎月、市役所広報広聴課相談室において、法律・行政・人権・登記・交通事故・公証の市民相談を実施し、相談事の解決に努めた。

また、毎月、二見生涯学習センター、小俣公民館において行政相談を、12月から市役所会議室において、多重債務相談を実施した。

相談名	実施日	相談担当者
法律	毎週月曜日 午後1時30分～ (抽選で8人)	弁護士 北岡 雅之 " 濱田 秀也 " 川端 康成 " 森田 明美
行政	毎月第1・3火曜日 午後1時～3時 (広報広聴課相談室) 毎月第2火曜日 午後1時～3時 (二見生涯学習センター) 毎月第4火曜日 午後1時～3時 (小俣公民館)	行政相談委員 浦 圭子 " 濱口 良子 " 森本 保治 " 谷里 登美子 " 雪岡 義
人権	毎月第2木曜日 午後1時～4時	人権擁護委員 西村みゑ子 野口 佳子 泰道 詞子 濱千代日出雄 光山 大善 大西 良太 岡島久美子 中北 善明 宇仁 陽子 埜崎 共子 橋爪 紘一 河野 英子
登記	毎月第2火曜日 午後1時～4時	県司法書士会伊勢支部会員
交通事故	毎月第3水曜日 午後1時～3時 (先着4人)	県民生活センター交通事故相談員 3名 NPO法人交通事故被害者支援センター相談員 1名
公証	毎月第1木曜日 午後1時～4時	公証人 中山 三雄
多重債務	毎月第3木曜日 午前9時30分～11時30分 (先着4人)	県司法書士会伊勢支部会員

区分 項目	法 律 相 談	行 政 相 談	人 権 相 談	登 記 相 談	公 証 相 談	交通事 故相談	多重債 務相談	計
登 記	19	3	0	32	3	0	0	57
家 庭	67	0	0	0	4	0	0	71
相 続	77	3	0	14	12	0	0	106
金 銭	81	0	0	0	3	0	10	94
土 地	51	5	0	6	1	0	0	63
都市計画	1	2	0	0	0	0	0	3
福 祉	2	1	0	0	0	0	0	3
環 境	0	2	0	0	0	0	0	2
交通事故	9	0	0	0	0	28	0	37
住 宅	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	97	11	0	3	15	0	0	126
計	404	27	0	55	38	28	10	562

(単位：件)

○ 市長懇談会

市民や地域の自治会、サークル、団体などからの意見や要望を広聴し、懇談会などを開催するとともに、行政への理解と協力を求め、解決に努めた。

実施状況 6回実施

○ 市民の声システム・市政への提案箱

市民ニーズや意見・要望等を把握し対応を促進するとともに、政策立案に結びつけられるように、市民の声登録システムを有効に活用し、インターネット、市政への提案箱、窓口などでの意見を集約した。

市政への提案箱・・・本庁舎、各総合支所、各支所、いせトピア、福祉健康センターに設置

部	件数	受付方法		
		インター ネット	市政への 提案箱	その他
総務部	51	21	25	5
財務政策部	10	4	6	0

生活部	13	5	6	2
環境部	32	19	7	6
健康福祉部	32	17	12	3
産業部	17	10	6	1
観光交通部	51	26	23	2
都市整備部	108	85	19	4
検査室	0	0	0	0
会計課	0	0	0	0
二見総合支所	4	3	1	0
小俣総合支所	5	2	3	0
御園総合支所	3	2	1	0
上下水道部	7	7	0	0
教育委員会	44	28	13	3
議会事務局	4	0	3	1
選挙管理委員会事務局	1	1	0	0
監査委員事務局	0	0	0	0
農業委員会事務局	0	0	0	0
土地開発公社事務局	0	0	0	0
伊勢病院	2	1	0	1
消防本部	0	0	0	0
計	384	231	125	28
市民の声対象外	33	17	16	0

○ 市政モニター事業

市政モニターを委嘱し、市政の運営について、モニター会議やアンケート等を通じて市民の意見や要望等の把握を行い、市政への反映に努めた。

○ 伊勢市ケーブルテレビ加入促進補助金の交付

ケーブルテレビの加入促進を目的に、新たにケーブルテレビに加入する市民に、ケーブルテレビ加入促進補助金を交付した。

交付件数 宅内工事費 856件（個人）

交付金額 宅内工事費 4,280,000円（個人5,000円×856件）

職 員 課

○ 人事関係

1 職員数

一般職職種別職員数は、次のとおりであった。

	19. 4. 1
職 種 別	人 数
事 務	553 人
技 術	125
医 師	44
医 療 技 術	56
看 護 師	197
准 看 護 師	26
保 育 士	135
保 健 師	28
栄 養 士	8
教 諭	19
消 防	171
自動車運転手	21
看護補助者	7
調 理 士	78
技 能 士	28
業 務 員	134
医療相談員	2
計	1,632

2 職員の異動状況

平成 19 年度中の採用及び退職職員の異動状況は次のとおりであった。

採用 57 人

(平成 19 年 4 月 1 日採用 36 人)

(平成 19 年度の中途採用 21 人)

退職 105 人

(定年 24 人、勸奨 34 人、普通 37 人、死亡 1 人、割愛 9 人)

3 各種委員等の異動

任期満了等による各種委員等の異動は次のとおりであった。

(1) 副市長の異動

馬場 崎 靖 平成 19 年 7 月 1 日 選 任

馬場 崎 靖 平成 20 年 2 月 25 日 辞 任

(2) 監査委員の異動

谷 田 幸 江 平成 19 年 12 月 3 日 辞 任

品 川 幸 久 平成 19 年 12 月 4 日 選 任

(3) 教育委員会委員の異動

疋 田 勇 平成 19 年 4 月 1 日 任 命

角 前 泰 之 平成 19 年 12 月 22 日 任期満了

熊 谷 涉 平成 19 年 12 月 23 日 任 命

(4) 公平委員会委員の異動

深 津 睦 夫 平成 19 年 12 月 25 日 任期満了

深 津 睦 夫 平成 19 年 12 月 26 日 選 任

4 職員採用試験の実施について

職員採用試験を次のとおり実施した。

(1) 申込期間 平成 19 年 8 月 1 日～8 月 17 日

平成 19 年 11 月 26 日～12 月 10 日 (知的障がい者枠)

(2) 実施日及び場所

ア 第一次試験 (筆記試験・知的障がい者枠は筆記試験及び個人面接)

平成 19 年 9 月 16 日 皇學館大学

平成 19 年 12 月 22 日 環境部清掃課 (知的障がい者枠)

イ 第二次試験 (個人面接・知的障がい者枠は実地試験)

平成 19 年 10 月 6 日～10 月 7 日 市役所

平成 20 年 1 月 9 日～1 月 16 日 環境部清掃課 (知的障がい者枠)

ウ 第三次試験（集団討議・個人面接）

平成 19 年 10 月 21 日 市役所（集団討議）

平成 19 年 10 月 27 日 市役所（個人面接）

（3）実施状況

区分	受験 申込数	受験者数	一次 合格者	二次 合格者	採用者数
事務職	301 人	271 人	35 人	23 人	12 人
事務職 (身体障がい者枠)	4	4	3	3	2
保育士	62	58	9	6	3
土木技術職	23	19	6	4	1
電気技術者	4	4	3	2	1
化学技術者	5	4	3	2	1
保健師	12	9	9	6	3
技能労務職 (知的障がい者枠)	6	6	1	—	1
計	417	375	69	46	24

(参 考)

消防職員

区 分	受験申込数	受験者数	一次合格者	採用者数
消防職員 (一般)	74 人	60 人	17 人	15 人
消防職員 (救急救命士)	3	3	3	1

○ 人材育成関係

1 職員研修

職員の資質向上及び人材育成を図るため、次のとおり職員研修を実施した。

また、知識の習得、学びあう風土の形成を目的とし、庁内講師による数種類の研修科目の中からそれぞれの職員が自分の受講したい研修を選択する研修「人材育成カレッジ」を開講した。人材育成カレッジでは1講座（2時間程度）を1単位とし、平成19年度は接遇能力向上を重点課題とし、係長級未満の職員に必修科目の接遇研修1単位と選択科目2単位、計3単位取得を必修とした。また、臨時・嘱託職員も接遇研修1単位を必修とした。

平成19年度職員研修実施結果

(1) 一般研修

区分	研修科目	対象者	日数	修了者数
市 実 施 研 修	部長研修	部長級職員	1日	24人
	課長研修	課長級職員	2	77
	係長研修	係長級職員	2	26
	政策形成研修会（先進自治体等の事例研究）	課長補佐・係長級職員	2	22
	新規採用職員研修（採用時研修）	新規採用職員	5	19
	新規採用職員研修（事業創造研修1）	新規採用職員	2	13
	新規採用職員研修（事業創造研修2）	新規採用職員	2	17
	新規採用職員研修（総合案内研修）	新規採用職員	1	10
	新規採用職員ごみ・資源収集体験研修（夏期）	新規採用職員	1	18
	新規採用職員ごみ・資源収集体験研修（冬期）	新規採用職員	1	17
	新規採用職員研修（福祉施設体験研修）	新規採用職員	2	17
	企画力向上研修	課長補佐級以下の職員	2	54
	目からうろこ研修「「突撃・挑戦」の行政改革」	全職員	1	135
	目からうろこ研修「「経営」について」	全職員	1	114
	目からうろこ研修「出会いを活かすコミュニケーション術」	全職員	1	123

研 修 市 実 施	市長との意見交換会（伊勢うどん倶楽部）	係長級以下の職員	1日	4人
	技能労務職員研修	技能労務職員	1	136
	計			826

（２）一般研修（人材育成カレッジ）

No.	研修科目	対象者	回数	受講者数
1	接遇研修	全職員	37回	502人
2	公務員倫理研修	全職員	1	8
3	地方公務員法	全職員	1	20
4	地方自治法	全職員	2	36
5	財政講座	全職員	1	27
6	税制度	全職員	2	43
7	議会のしくみ(初級)	全職員	2	42
8	契約事務	全職員	4	120
9	介護保険制度	全職員	2	39
10	国民健康保険制度	全職員	2	62
11	災害時の対応	全職員	4	114
12	伊勢の歴史・文化・民俗行事	全職員	3	82
13	市政の課題と方向性	全職員	2	52
14	裁判員制度	全職員	2	71
15	法制執務（初級）	全職員	1	27
16	クレーム対応能力研修	全職員	3	77
17	話しことば養成講座	全職員	1	3
18	コーチングスキル	全職員	1	5

19	TQM研修	全職員	1回	5人
20	図解研修	全職員	2	31
21	DOIT研修①ネッツ	全職員	2	21
22	DOIT研修②リッツ	全職員	2	29
23	DOIT研修③BUGZY	全職員	1	14
24	DOIT研修④四国管財	全職員	1	6
25	部下育成実践のポイント	管理監督職の職員	1	2
	計			1,438

(3) 派遣研修

区分	研修科目	対象者	日数	受講者数
派遣研修 三重県自治会館組合	公営企業会計研修	公営企業会計担当者、監査委員 事務局職員	2日	1人
	マネージャー研修 I	採用後 12 年以上 または係長級	2	1
	ツーステップ研修	採用後 3 年以上 6 年未満の職員	3	2
	法制執務(初級)	条例・規則の起 案未経験者	3	3
	用地交渉研修	全職員	1	7
	スリーステップ研修 I	採用後 6 年以上 の職員	2	1
	話し方講座	全職員	2	5

三重県自治会館組合	第3回トレンドセミナー 「地域づくりとアート」	全職員	1日	1人
	第4回トレンドセミナー 「情にかなった行政」	全職員	1	1
	法務能力研修(政策法務研究)	全職員	1	1
	実践法務研修③(訴訟対応)	全職員	2	3
	実践法務研修②(自治体職員の危機管理)	全職員	1	3
	第6回トレンドセミナー(地域ブランドと地域ブレンド)	全職員	1	2
	第10回トレンドセミナー(新しい地域戦略とビジネスモデル)	全職員	1	1
	実践法務研修①(パブリックコメントと行政手続法)	全職員	1	1
	プレゼンテーション研修	全職員	2	2
	計			35
市町村アカデミー	介護保険事務	課長級以下	8	1
	住民行政事務	係長級以下	10	1
	下水道事業経営管理	課長補佐級以下	4	1
	法令実務	係長級以下 (法令実務経験1年以上)	10	1
	地方公務員制度(研修講師養成)	係長級～課長級	10	1
	市町村税徴収事務	係長級以下	10	1
	データベースソフト攻略コース	係長級以下	4	2
	計			8
国際文化アカデミー	法令実務	係長級以下 (法令実務経験1年以上)	10	1
	政策形成のための自治体法務	全職員	3	3
	まちづくり:ユニバーサルデザイン(国内)	全職員	3	2
	食育の推進	全職員	3	1
	介護保険事務	課長級以下	8	1

派遣研修

派遣研修	国際文化アカデミー	企業会計的手法導入による公会計改革	全職員	3日	1人
		自治体のイメージ戦略	全職員	3	1
		他文化共生社会対応コース	全職員	5	1
		はばたけ女性リーダー	係長級～課長補佐級（女性）	8	1
		計			12
	自治大	自治大学校 第2部課程第150期	係長級以上の職員	63	1
		計			1
	三重県地方自治研究センター	「外国からみた日本の政治文化」	全職員	1	6
		新しい公共サービスの創造と市民社会	全職員	5	1
		自治研ワーキンググループ研究会（公立病院のあり方）	全職員	1	1
		自治研ワーキンググループ研究会（地域雇用政策）	全職員	2	1
		「基礎自治体と道州制のあり方」検討委員会	全職員	—	1
		計			10
	三重県	政策研究ワークショップ（地方分権時代の行政経営）	全職員	16	1
		政策研究ワークショップ（緊急地震速報の行政活用）	全職員	14	1
		法務研修会	全職員	1	2
		計			4
	その他	【三重県市町村振興協会】 不良債権処理研修会	全職員	1	10
		【三重県文化会館】 平田オリザ講演会「明日の公共ホールー市民社会における芸術の役割ー」	全職員	1	1
		【津市】 いきいき！女性職員セミナー	女性職員	1	1
【亀山市】 公務員倫理指導者養成研修		全職員	3	1	
計				13	
合計				83	

2 ISEプロジェクト

「強みを伸ばし弱みを克服する」個々の職員の能力向上及び「もっと楽しく仕事をしていく」組織力の向上を目指し、ISEプロジェクトに取り組んだ。

ISEプロジェクトは「業務改善制度」「ステップアップデザイン」「職員提案制度」「事業創造制度」「目標管理制度」の5制度をまとめたプロジェクトであり、年度末、ISEプロジェクト発表会として、「業務改善の取組み」「事業創造制度の取組み」「職員提案の職員投票による上位3事例」を発表した。

(1) 業務改善制度

目的：職員の問題意識の醸成、職員の改善意識の向上、事務の効率化、組織の体質改善
実施実績：6件（※問題発見シート提出実績 9件）

実施内容（※ISEプロジェクト発表会発表グループ順）

No.	所属	グループ名	人数	取組内容
01	職員課	びゅーていペア	2人	異動に伴う辞令交付の簡略化
02	介護保険課	チームライパ	6	ケアマネジャーへの制度周知の徹底
03	介護保険課	介護保険料	4	滞納整理システムの構築
04	維持課	現状維持	4	積算業務の効率化
05	収税課	収税徴収第二	4	事務の簡素化・効率化
06	職員課	ジンザイ	3	職場育成の推進（OJTの活性化2）

(2) ステップアップデザイン

目的：職員の自己啓発の促進、管理監督職の「育成者」への育成、「学習する組織」への転換

実施実績：15人

（※対象者（課長補佐係長級 225名、一般職員 367名、計 592名）の2.5%）

(3) 職員提案制度

目的：職員の改善意識の向上、職員の政策形成能力の向上、事務の効率化

提案実績：62件（※期間中に事務局へ到着したもの）

(4) 事業創造制度

目的：職員の発想力・政策形成能力の向上、組織の活性化、市政全般の活性化

実施実績：2件

(※①新機塾 6名 テーマ：インターネットを活用したアンケートの実施について)

(※②企画力向上研修6班 4名 テーマ：市長と食べよう！伊勢のめし)

各グループ参加の経緯

①新機塾 … 自主的勉強グループが、自主的テーマで事業創造制度に参加

②企画力向上研修6班 … 企画力向上研修の班分けで6班になった者が、研修の企画を実現させるため、事業創造制度に移行

採否：①新機塾 … 採用（行政経営課が対応）

②企画力向上研修6班 … 採用（農林課が対応）

(5) 目標管理制度

目的：組織目標の共有、PDSサイクルの構築、職員の問題意識の向上、能力開発・動機付け、チャレンジする組織風土の構築

研修実施実績：5回 計352名

(※今年度初めて目標管理を実施する職員を中心に実施)

研修	対象者	実施日	参加人数
目標管理：目標設定研修会	係長級以上の職員のうち、今年度初めて目標管理を実施する者	19. 4. 26	15人
難易度調整会合	部長・外局の長	19. 8. 29	20
目標管理：中間フォロー面談研修会	今年度初めて面談を実施する、組織の長である職員	19. 10. 10	10
目標管理：達成確認研修会	係長級以上の職員のうち、今年度初めて目標管理を実施する者	20. 1. 4	15
次年度目標管理説明(H20 ISEプロジェクト説明会の際実施)	部長級・課長級・課長補佐級・係長級	20. 2. 18～22 20. 2. 25～29	292

(6) ISEプロジェクト説明会

実施日時：平成20年2月18日(月)～2月22日(金) …部課長級 97人

平成20年2月25日(月)～2月29日(金) …課長補佐・係長級 195人

平成20年3月3日(月)～3月6日(木) …一般職員 295人

実施実績：計587人

内容：ISEプロジェクトの5つの制度について、部課長級、課長補佐・係長級には少数での説明会により制度の理解促進と取組みの強化をお願いした。一般職員については目標管理制度を除く4つの制度について、制度理解と取組みの促進をお願いした。

(7) ISEプロジェクト発表会

実施日時：平成20年3月26日(水) 13時～16時

- 内容： ①業務改善発表
②事業創造制度成果発表
③新採職員研修成果発表
④職員提案上位3事例発表
⑤業務改善制度表彰式

ISEプロジェクト発表会 職員提案職員投票上位3事例：

- 1位 AED使用の講習について 得票数18
2位 キャッシュコーナー混雑緩和 得票数16
2位 おかげバッグ(仮)作戦

～観光地からのゴミ持ち出しゼロを目指して～[新採研修企画]

得票数16

ISEプロジェクト発表会 業務改善制度審査結果：

- ISEグランプリ 介護保険課 「介護保険料係」
ISE準グランプリ 維持課 「現状維持」
パフォーマンス賞 介護保険課 「チーム・ライパ」

3 職員に対する情報発信

職員の資質向上及び人材育成を図るため、次のとおり情報発信を行った。

(1) つれづれサロン

実施期間：平成19年4月4日(水)～平成20年3月31日(月)

実施実績：122回(隔日発行)

テーマ：政治・経済・社会等、幅広く意識啓発・知識獲得に寄与すること

つれづれサロンのISEプロジェクト等コラボキャンペーン：

ステップアップデザインキャンペーン

平成19年5月1日(火)～平成19年5月11日(金)

(第10回～第13回 計4回)

業務改善キャンペーン

平成19年5月15日(火)～平成19年5月31日(木)

(第14回～第20回 計7回)

OJTキャンペーン

平成19年12月27日(木)～平成20年1月25日(金)

(第92回～第100回 計9回)

(2) MI 通信

発信月：平成 19 年 6 月、平成 20 年 2 月、3 月

実施実績：3 回

テーマ：第 1 号 業務改善制度・ステップアップデザイン

第 2 号 職員提案制度・事業創造制度

第 3 号 目標管理制度・能力職務態度考課

(3) 学ブンです

実施期間：平成 19 年 4 月 2 日（月）～平成 20 年 3 月 31 日（月）

実施実績：6 回

テーマ：目標管理 Vol. 1 ～ Vol. 3

地方公務員法 第一講 ～ 第三講

4 その他

(1) OJT マニュアルの作成・配布

配布日：平成 19 年 12 月 26 日（水）

配布方法：係長級以上の職員へ紙冊子配布、グループウェアのライブラリーに掲載

(2) 人材育成に関するアンケート調査

実施日：平成 20 年 1 月 23 日（水）～2 月 8 日（金）

対象者：事務・技術の職員へ配布（無記名回答）

有効回答数：601 件

(3) 市役所のサービスに関するアンケート調査

実施日：平成 20 年 3 月 3 日（月）～3 月 28 日（金）

対象者：来庁する市民

実施場所：①本庁舎 1 階総合案内横

②小俣・二見・御薮各総合支所窓口

有効回答数：295 件（本庁 259、小俣 17、二見 14、御薮 5）

○ 給与厚生関係

1 職員給与費の状況（普通会計予算）

区 分	職 員 数 (A)	給 与 費				1人当たり 給 与 費 (B / A)
		給 料	職 員 手 当	期 末 勤 勉 手 当	計 (B)	
平成 19 年度	人 1,124	千円 4,520,045	千円 729,208	千円 1,834,025	千円 7,083,278	千円 6,302

(注) 1 職員手当には、退職手当・退職手当組合負担金を含まない。

2 給与費は当初予算に計上された額である。

3 市長および副市長の給与費は除く。

2 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況（平成 19 年 4 月 1 日現在）

区 分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	329,181 円	40.11 歳

3 職員の初任給の状況（平成 19 年 4 月 1 日現在）

区 分	決定初任給
一般行政職	大学卒 178,800 円
	高校卒 149,800

4 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成 19 年 4 月 1 日現在）

区 分	経験年数 10 年	経験年数 15 年	経験年数 20 年
一般行政職	大学卒 267,650 円	309,850 円	371,933 円
	高校卒 226,400	276,729	312,950

5 一般行政職の級別職員数の状況（平成 19 年 4 月 1 日現在）

区分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	計
標準的な職務内容	職 員	職 員	職 員	係 長	課 長 補 佐	課 長	部 長	
職員数	人 16	人 77	人 189	人 98	人 61	人 75	人 23	人 539
構成比	% 3.0	% 14.3	% 35.0	% 18.2	% 11.3	% 13.9	% 4.3	% 100.0

(注) 1 伊勢市職員給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

2 標準的な職務内容とは、それぞれに該当する代表的な職名である。

6 職員手当の状況

期末手当 勤勉手当	(平成19年度支給割合)				
		期末手当	勤勉手当	計	
	6月期	1.40月分	0.725月分	2.125月分	
	12月期	1.60	0.775	2.375	
	計	3.00	1.50	4.50	
	職制上の段階、職務の級等による加算措置 有				
退職手当	(平成19年度支給率)				
	区 分	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額
		月分	月分	月分	月分
	自己都合	23.5	33.5	47.5	59.28
	勸 奨 定 年	30.55	41.34	59.28	59.28
	その他の措置 ・定年前早期退職特例措置(2~20%加算) 1人当たり平均支給額(平成19年度決算額) 自己都合 3,647千円 勸奨・定年 25,163千円 (注)退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。				

7 特別職の報酬等の状況

区 分		給 料 月 額 等
給 料	市 長	平成17年11月1日適用 1,013,000円
	副 市 長	785,000
報 酬	議 長	平成17年11月1日適用 567,000円
	副 議 長	509,000
	議 員	451,000
期末手当	(平成19年度支給割合)	
	市 長	期末手当
	副 市 長	6月期 2.10月分 12月期 2.30 計 4.40
		職制上の段階、職務の級等による加算措置 有
	(平成19年度支給割合)	
議 長	期末手当	
副 議 長	6月期 1.60月分 12月期 1.70 計 3.30	
議 員	職制上の段階、職務の級等による加算措置 有	

8 公務災害発生状況

区 分	認定件数	公務災害による休暇取得状況					
		1日未満	3日以内	10日以内	20日以内	1か月未満	1か月以上
公務災害	21 件	11 件	3 件	2 件	2 件	1 件	2 件
通勤災害	3	—	1	1	—	—	1

9 労働安全衛生関係

労働安全衛生法及び伊勢市職員安全衛生管理規則に基づき、職場における職員の安全と健康を確保するとともに快適な職場環境の形成に努めた。

(1) 伊勢市職員安全衛生委員会の開催 2回

第1回 平成19年5月18日(金)

- ・平成18年度公務災害発生状況について
- ・平成18年度交通事故発生状況について
- ・平成18年度各所属部会活動状況について
- ・平成19年度安全衛生管理年間計画について
- ・平成18年度健康診断結果について

第2回 平成19年11月7日(水)

- ・平成19年度公務災害発生状況について
- ・平成19年度交通事故発生状況について
- ・平成19年度各所属部会活動状況について
- ・平成19年度特別健康診断結果について
- ・メンタルヘルス対策について

(2) 伊勢市職員安全衛生委員会・各所属部会の開催結果

部会名	開催回数	主な開催内容
本庁舎部会	8回	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故及び公務災害の防止対策について ・職場巡視の実施 ・本庁舎安全管理関係 ・メンタルヘルス研修会の開催(受講者70名) ・AED講習会の開催(受講者57名)
保育所部会	4	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故及び公務災害の防止対策について ・職場巡視の実施 ・衛生管理について(保育施設における感染症予防マニュアル、ノロウイルスについての留意事項) ・交通安全講習会の開催(受講者47名)

清掃部会	11回	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故及び公務災害の防止対策について ・職場巡視の実施 ・バック誘導について ・交通安全講習会の開催 ・津市交流研修
佐八部会	6	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故及び公務災害の防止対策について ・職場巡視の実施 ・交通安全講習会の開催（受講者 20 名） ・日本特殊陶業（株）伊勢工場視察 ・腰痛防止について
二見総合支所部会	16	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故及び公務災害の防止対策について ・健康体操の実施 ・保健師による講演（毎月開催）
小俣総合支所部会	13	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故及び公務災害の防止対策について ・職場巡視の実施 ・メンタルヘルス研修会の開催（受講者 10 名） ・交通安全講習会の開催（受講者 10 名） ・安全衛生講習会の開催（受講者 14 名）
御菌総合支所部会	9	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故及び公務災害の防止対策について ・職場巡視の実施 ・メンタルヘルス対策について（DVDを活用した勉強会） ・保健師による講演 ・時間外勤務について
上下水道部会	10	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故及び公務災害の防止対策について ・職場巡視の実施 ・時間外勤務及び年次有給休暇等取得状況について ・作業主任者技能講習について
病院部会	12	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故及び公務災害の防止対策について ・職場巡視の実施 ・作業環境測定の結果について ・健康診断受診項目の変更について
教育部会	5	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故及び公務災害の防止対策について ・メンタルヘルス研修会の開催（受講者 16 名） ・交通安全講習会の開催（受講者約 130 名）
消防部会	6	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故及び公務災害の防止対策について ・職場巡視の実施 ・結核等感染予防対策 ・消防庁舎安全管理関係

（3）安全運転研修

安全運転の基本を再認識することにより、交通事故防止に努め、交通安全に対する意識の高揚を図るため、三重県交通安全研修センター実施の安全運転研修へ職員を派遣した。

- ・実施日 平成 19 年 7 月 30 日、7 月 31 日
- ・内容 日常慣れない状況下（狭路、急制動、スキッド、スラローム）での運転を体験することにより、正しい運転姿勢やハンドル、ブレーキ操作の重要性を学んだ。
また、体験型シミュレーション施設を使用し危険予測の重要性を学んだ。

- ・対象者 新規採用職員等
- ・受講者数 30人（7月30日17名、7月31日13名）

（4）交通安全講習会

交通安全に対する意識の高揚を図るため、交通安全講習会を開催した。

- ・実施日 平成19年8月28日
- ・内容 警察職員による交通安全についての講話等
- ・受講者数 42人

（5）AED講習会

公務・公務外を問わず不測の事態に遭遇した時、職員が率先して救命処置を行うことができるよう、消防職員によるAED講習会（普通救命講習Ⅰ）を開催した。

- ・実施日 平成20年2月26日、2月27日
- ・内容 心肺蘇生法及びAED（自動体外式除細動器）の講習
- ・対象者 総合支所、上下水道部、保育所に属する職員
- ・受講者数 97名（2月26日49名、2月27日48名）

（6）心の健康相談窓口の設置

職員のメンタルヘルス対策として『心の健康相談窓口』を設置した。

- ・設置場所 市立伊勢総合病院内会議室
- ・担当医 市立伊勢総合病院 村松温美（産業医）
- ・利用対象者 次の要件に該当する職員

ア 仕事や人間関係で悩んでおり、精神的にまいっている。

イ うつ病チェックリストにより自己診断した結果、『要相談』となり、自分でも気になる症状がある。

ウ 部下や同僚にメンタルヘルス不調の職員がおり、どうしたらよいか悩んでいる。

10 健康診断等

全職員を対象に定期健康診断を年1回（技能労務職員、保健師等の職種については特別健康診断を含め年2回）実施した。

また、OA機器の普及に伴いVD T作業従事者を対象とする健康診断を実施したほか、希望者を対象に胃検診や必要に応じB型肝炎検査予防ワクチン接種及び破傷風予防ワクチン接種を実施した。

(1) 定期健康診断（全職員）・VDT作業従事者健康診断

実施年月日	検査項目	受診者数	判定
19. 11. 19～ 20. 1. 29	問診及び診察 胸部X線検査 血圧測定 血液検査 尿検査 心電図	1,799人	<ul style="list-style-type: none"> ・要医療、要精査 275人 ・要観察 927 ・異常なし 593 ・治療中 4

(2) 特別健康診断（技能労務職員、保健師、看護師、消防職員等）

実施年月日	検査項目	受診者数	判定
19. 6. 4～ 19. 7. 18	問診及び診察 胸部X線検査 血圧測定 血液検査 尿検査 心電図	1,253人	<ul style="list-style-type: none"> ・要医療、要精査 395人 ・要観察 605 ・異常なし 253

(3) 胃検診

実施年月日	内容	受診者数	判定
19. 6. 26 19. 6. 27	胃部X線撮影	63人	<ul style="list-style-type: none"> ・異常所見なし 62人 ・念のため精密検査 1

(4) B型肝炎検査予防ワクチン接種

実施年月日	検査及び接種を受けた人員	
19. 7. 17～19. 9. 11	ワクチン接種1回目	76人
19. 8. 17～19. 10. 11	ワクチン接種2回目	75
20. 2. 7～20. 3. 24	ワクチン接種3回目	71
20. 3. 18～20. 3. 27	抗体検査	64

(5) 破傷風予防ワクチン接種

実施年月日	接種を受けた人員	
19. 5. 14～19. 5. 21	ワクチン接種2回目（平成18年度1回目接種済者）	54人
19. 12. 12～20. 2. 29	ワクチン接種3回目（平成18年度1回目接種済者）	54
20. 3. 21～20. 3. 25	ワクチン接種1回目	13

11 三重県市町村職員共済組合関係事務

組合員及びその家族の生活の安定と福祉の向上を図るため、三重県市町村職員共済組合が実施する短期給付（医療）や長期給付（年金）の申請の受付等を行った。

主なものは次のとおりである。

（１）短期給付

- ・保健給付 組合員や被扶養者の病気・負傷や出産、死亡に対する給付
- ・休業給付 長期間休業し、給料が支給されなくなった場合に生計を補償するため、支給される。育児休業手当金や傷病手当金、介護休業手当金等がある。

（２）長期給付 共済年金のことで、退職共済年金や障害共済年金、遺族共済年金がある。

（３）福祉事業

- ・保健事業 人間ドックのほか、胃がん・婦人がん検診やインフルエンザ受診に要する費用、差額ベッド料の一部が助成される。
- ・宿泊事業 共済組合が指定する施設の宿泊料の一部が助成される。
- ・貸付事業 組合員の臨時の支出に必要な資金や住宅取得等のための資金の貸付で、普通貸付、住宅貸付、特別貸付（入学、結婚等）などがある。

管 財 契 約 課

○ 契約関係

1 契約方法の概要

(1) 受注希望型指名競争入札

発注情報を管財契約課前掲示板及び伊勢市HP上に掲示し、それぞれの入札参加資格要件に該当し入札参加を希望する業者は、入札参加申請を経て、期日までに入札書を提出する方式。

対象案件	<ul style="list-style-type: none"> ・工事、コンサル 予定価格 130万円超、1億5千万円未満 ・物品 予定額 80万円超 ・印刷、その他業務委託 // 50万円超 ・物件の借入れ // 40万円超
対象業者	伊勢市の一般競争入札等資格者名簿に登録されており、案件毎の参加資格要件を満たす業者
発注情報の掲示日時	<ul style="list-style-type: none"> ・工事、コンサル 毎週木曜日 16時頃（基本原則） ・物品、印刷、その他業務委託、物件の借入れ 毎週火曜日 16時頃（基本原則）
参加申込みの方法	受注希望型指名競争入札参加申込書を管財契約課へFAXで申込み
参加資格の確認通知	参加申込書の内容を確認し、FAXで参加資格の有無を通知
入札書の提出方法	書留郵便、信書便または管財契約課の入札箱へ直接投函
入札書の開札	3名の立会者のもと開札
結果の公表	入札日の翌日中に伊勢市HP及び管財契約課閲覧室にて公開

(2) 定時見積合わせ

発注情報を管財契約課前掲示板及び伊勢市HP上に掲示し、該当案件に参加を希望する業者が掲示された発注情報を見て、期日までに見積書を提出する方式。

対象案件	<ul style="list-style-type: none"> ・物品 予定額 10万円超80万円以下 ・印刷、その他業務委託 予定額 10万円超50万円以下 ・物件の借入れ // 10万円超40万円以下
対象業者	伊勢市の一般競争入札等資格者名簿に登録されており、案件毎の参加資格要件を満たす業者（原則として市内業者）
発注情報の掲示日時	毎週水曜日 14時頃（基本原則）
見積書の提出方法	管財契約課の入札箱へ直接投函
見積書の開札	提出期限後、開封
結果の公表	見積締切日の翌日中に伊勢市HP及び管財契約課閲覧室にて公開

(3) 条件付一般競争入札

発注情報を管財契約課前掲示板及び伊勢市HP上に掲示し、それぞれの入札参加資格要件に該当し入札参加を希望する業者は、入札参加申請を経て、開札日に入札書を持参し入札参加者全員の立会いのもと入札を行う方式。

対象案件	予定価格が1億5千万円以上の工事
対象業者	伊勢市の一般競争入札等資格者名簿に登録されており、案件毎の参加資格要件を満たす業者
発注情報の掲示日時	随時 16時頃（基本原則）
参加申込みの方法	条件付一般競争入札参加申込書を管財契約課へFAXで申込み
参加資格の確認通知	参加申込書の内容を確認し、FAXで参加資格の有無を通知
入札書の提出方法	入札日に持参
入札書の開札	参加者全員の立会により開札
結果の公表	入札日の翌日中に伊勢市HP及び管財契約課閲覧室にて公開

2 一般事務用品

本庁各課共通で使用する一般事務用品については、品質の統一、事務処理の簡素化、経費の節減等の観点から、単価契約、一括購入を行い、集中管理により全庁的利用を図った。

3 建設工事（測量・建設コンサルタント）等入札参加資格者名簿の登録結果

登録件数 1,606件（工事：1,061件 コンサル：545件）

平成20年3月31日現在

種別	地区						計
	市内	準市内	市内支店	県内	県外	計	
建設工事	235件	9件	7件	391件	419件	1,061件	
測量・建設コンサルタント等	39	2	6	238	260	545	
合計	274	11	13	629	679	1,606	

4 伊勢市物品・物件入札参加資格者名簿の登録結果

登録件数 1,602件

平成20年3月31日現在

種別	地区					計
	市内	市内支店	県内	県外	計	
物品・物件	532件	70件	430件	570件	1,602件	

5 小規模工事受注希望者登録業者数（平成20年3月31日現在）

登録件数 48件

6 入札及び契約状況

建設工事	(件数)	(契約金額)	(予定価格(税込))	(落札率)
受注希望型指名競争入札	318件	7,125,279,000円	8,431,301,550円	84.51%
条件付一般競争入札	5件	1,062,017,250円	1,230,315,450円	86.32%
小計	323件	8,187,296,250円	9,661,617,000円	84.74%
測量・建設コンサルタント等	(件数)	(契約金額)	(予定価格(税込))	(落札率)
受注希望型指名競争入札	74件	301,153,650円	447,161,400円	67.35%
小計	74件	301,153,650円	447,161,400円	67.35%
その他業務委託	(件数)	(契約金額)	(予定価格(税込))	(落札率)
受注希望型指名競争入札	146件	481,780,974円	557,427,959円	86.43%
指名競争入札	14件	10,391,430円	10,992,151円	94.54%
定時見積合わせ	71件	14,826,866円	19,960,402円	74.28%
小計	231件	506,999,270円	588,380,512円	86.17%
物品・印刷	(件数)	(契約金額)	(予定価格(税込))	(落札率)
受注希望型指名競争入札	56件	318,164,163円	352,755,360円	90.19%
定時見積合わせ	172件	43,275,786円	56,845,004円	76.13%
小計	228件	361,439,949円	409,600,364円	88.24%
総計	856件	9,356,889,119円	11,106,759,276円	84.25%

※単価契約を除く。

7 電子入札システムの構築

入札制度のより一層の透明化・公平化を図るとともに、入札参加者の利便性の向上及び職員の事務処理の効率化・迅速化を図るため、平成20年度からの本格稼働に向け、電子入札システムを構築した。

○ 管財関係

1 市有財産（土地及び建物）増減調査

伊勢市財政公表条例に基づき、市有財産のうち土地及び建物に関する現況調査（3月末日現在）を実施するとともに、この結果を決算における財産に関する調書に反映させた。

(1) 行政財産

区分	地積、延面積	土 地	建 物
		決算年度末現在高	決算年度末現在高
公 用 財 産	m ²	108,739.01	35,374.35
公 共 用 財 産		2,829,379.90	349,503.61
計		2,938,118.91	384,877.96

(2) 普通財産

区分	地積、延面積	土 地	建 物
		決算年度末現在高	決算年度末現在高
普 通 財 産	m ²	814,399.63	38.88

2 市有財産の貸付

遊休地の有効利用と地域住民の福祉の増進等を図るため、次のとおり市有財産の貸付を行った。

(1) 市有土地の貸付

ア 有償貸付

物 件			貸付先	貸付料 (年額)	用途	期間
所在地	地目	地積				
船江1丁目1113番7ほか2筆	宅地	m ² 876.38	雇用促進住宅船江宿舍 自治会	円 1,338,000	駐車場 通路	自H19.4.1 至H20.3.31
宇治中之切町39番1	〃	506.47	宇治中之切町会	432,000	駐車場	〃
中島1丁目814番ほか5筆	〃	1,476.21	京町自治会	600,000	〃	〃
田尻町乙261番33	〃	155.67	田尻町会	43,180	〃	〃
本町306番	〃	71.04	社団法人伊勢市観光協会	170,125	事務所	〃
曾祢2丁目931番1	〃	77.95	伊勢たばこ販売協同組合	168,839	〃	〃

西豊浜町174番12	公衆用 道 路	379.00	株式会社キング観光	253,037	駐車場	自 H14. 6. 1 至 自動継続
中村町桜が丘194番1	宅 地	1,633.22	三重県警察本部	403,532	警察官 宿 舎	自 H13. 4. 1 至 自動継続
東豊浜町306番1のうち	〃	205.20	〃	47,931	警察官 駐在所	〃
竹ヶ鼻町147番5	〃	390.00	〃	237,244	〃	自 H15. 4. 1 至 自動継続
船江2丁目2198番のうち	〃	123.20	〃	96,920	〃	自 H元 9.25 至 H19.12.18
村松町3番1のうち	〃	342.87	〃	91,196	〃	自 S59.11. 1 至 H27. 3.31
楠部町3011番2	山 林	1,752.00	楠部町区	476	植 林	自 H 8.11.25 至 自動継続
一宇田町1141番2ほか 1筆	〃	13,763.00	一宇田町区	2,339	〃	〃
中村町1551番	〃	4,608.00	中村町区	1,253	〃	〃
朝熊町49番2ほか1筆	〃	11,900.00	朝熊町自治会	2,023	〃	〃
八日市場町547番ほか 11筆	—	電柱 16本	中部電力株式会社	28,800	電 柱	自 H19. 4. 1 至 H20. 3.31
村松町3294番15ほか1 筆	宅 地	電話柱1本 支線 1条	西日本電信電話株式会 社	2,200	電話柱	〃
二俣町577番9	宅 地	電柱 4本	(株)NTTドコモ東海	6,600	電 柱	自 H19. 5. 1 至 H20. 3.31
辻久留1丁目187番69	宅 地	6.13	東邦ガス株式会社	3,661	ガス 整圧器	自 H19.11. 1 至 H20. 3.31
計	20件	38,266.34 電柱 20本 電話柱1本 支線 1条	—	3,929,356	—	—

イ 無償貸付

物 件			貸 付 先	用 途	期 間
所 在 地	地 目	地 積			
尾上町虎ヶ尾38番4 のうち	宅 地	m ² 4.00	伊勢市水道事業	加圧ポンプ場	自 S44. 8.25 至 自動継続
有滝町字小苗代2638 番のうち	〃	359.59	有滝町会	消防団詰所、消防車 庫等	自 S61.12. 5 至 H28.12. 4

二俣町字東方所577番9	〃	6,120.10	社会福祉法人伊勢医心会	特別養護老人ホーム	自H6.4.1至自動継続
河崎3丁目226番ほか4筆	〃	1,951.79	社会福祉法人邦栄会	〃	自H6.8.8至自動継続
浦口4丁目670番30ほか1筆	宅地	189.96	徳川山町会	公民館	自H9.4.1至自動継続
宇治浦田1丁目195番6	〃	281.00	宇治公民館運営委員会	〃	〃
村松町字大坊城山3294番15	〃	495.90	有滝町会、村松町会	診療所	自H9.7.28至自動継続
藤里町字長尾谷1番363	〃	184.25	ふじが丘自治会	公民館	自H9.10.14至自動継続
矢持町下村字明光坂410番ほか12筆	学校用地	1,366.91	社会福祉法人一字郷福祉会	保育園	自H10.4.1至H20.3.31
村松町字大坊城山3294番6	宅地	502.45	有滝町会村松町会 社会福祉法人慈恵会	診療所駐車場 老人ホーム駐車場	自H10.4.1至自動継続
矢持町下村字村井708番	山林	2,677.00	横輪町会、矢持町会	植林	自H11.4.1至H21.3.31
岩淵2丁目466番12	〃	103.04	岩淵町連合会	公民館	自H13.8.1至自動継続
旭町字丸山346ほか3筆のうち	学校用地	1,047.11	社会福祉法人宮山	保育園	自H15.4.10至H45.4.9
竹ヶ鼻町78番11	宅地	472.77	竹ヶ鼻町自治会	公園	自H19.4.1至H22.3.31
一色町字新木1316番	〃	1,117.35	社会福祉法人一色福祉会	保育園	自H16.4.1至H21.3.31
朝熊町字鴨谷4383番421ほか3筆	雑種地	28,645.00	三重県	体育館等	自H17.4.1至H22.3.31
旭町字坂之下202番ほか1筆	宅地	227.76	旭町会	公民館	自H17.4.1至H22.3.31
岩淵1丁目117番1	宅地	24.00	伊勢市下水道事業	下水道本館埋設	自H19.4.1至H24.3.31
大湊町783番11ほか3筆	宅地ほか	655.71	大湊町振興会	公民館	自H19.7.1至自動継続
計	19件	46,425.69	—	—	—

(2) 市有建物の貸付

無し

(3) 行政財産の目的外使用許可

ア 有償使用許可

物 件	床面積	貸 付 先	使用料 (年額)	期 間
伊勢市役所本庁舎内 (市役所出張所)	40.32 m ²	株式会社百五銀行	758,693 円	自 H19. 4. 1 至 H20. 3. 31
伊勢市役所本庁舎内 (現金自動支払機)	4.34	株式会社百五銀行 ほか3行	92,400	〃
伊勢市役所東庁舎内 (上下水道部)	183.25	伊勢市水道事業	2,745,835	〃
伊勢市役所東庁舎内 (職員組合)	89.52	伊勢市職員労働組合	123,600	〃
二見総合支所内 (職員組合)	44.88	伊勢市職員労働組合	61,900	〃
御菌総合支所内 (職員組合)	21.00	伊勢市職員労働組合	28,900	〃
伊勢市役所東庁舎内 (上下水道部)	219.30	伊勢市下水道事業	3,105,985	〃
計	602.61	7件	6,917,313	—

イ 無償使用許可

物 件	貸 付 先	用 途	期 間
伊勢市役所本庁舎内	伊勢市職員共済会	売店、食堂、自動販売機	自 H19. 4. 1 至 H20. 3. 31
伊勢市役所佐八車庫 内	〃	自動販売機	〃
計	2件	—	—

3 土地・建物に対する保険契約状況

市有財産について、災害時等の負担軽減を図るため、次のとおり各種保険に加入した。

(1) 建物総合災害共済（全国市有物件災害共済会）

区 分	委 託 件 数	共 済 責 任 額	共 済 分 担 金
建 物	544 件	101,247,110 千円	8,514,668 円
ガ ラ ス	7 (623枚) 件	55,682 千円	222,728 円
計	551	101,302,792	8,737,396

(2) 道路賠償責任保険 (全国市有物件災害共済会)

区 分	延 長	保 険 金 額 (C 型)	保 険 料 (年 額)
市 道	830 k m	—	円 647,400
農 道	108	—	29,160
林 道	18	—	4,860
そ の 他	415	—	112,050
計	—	—	793,470

(注) 1事故につき限度額510,000千円 (うち10,000千円は財物賠償)

4 施設の工事並びに補修及び修繕

(1) 工事関係

ア 財産管理費

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
岩 渕 1 丁 目 地 内	伊勢市役所本館ボイラ排 ガス用煙突修繕工事	ボイラ排ガス用煙突改修 工事 一式	円 372,750	19. 7. 13	19. 8. 30
八 日 市 場 町 地 内	(注1) 伊勢市戦災復興記念会館 解体工事	鉄筋コンクリート造 3階建 533.00m ² S造車庫 平屋建 10.00m ²	9,133,950	19. 9. 14	19. 11. 29
岩 渕 1 丁 目 地 内	本庁舎高圧気中開閉器取 替工事	高圧気中開閉器取替工事 一式	336,000	19. 11. 9	19. 12. 26
岩 渕 1 丁 目 地 内	(注1) 電算室改修工事	建築工事 一式 空調設置工事 一式 空調電源制御工事一式 サーバー電源・制御工事 一式	9,940,350	19. 12. 28	20. 2. 19
岩 渕 1 丁 目 地 内	東庁舎1階身体障がい者用 トイレ改修工事	トイレ改修工事 一式	829,500	20. 1. 22	20. 2. 20

八日市場町 地内	(注2)(注3) 戦災復興記念会館跡駐車 場整備工事	整備工 一式 舗装工 576.0㎡ 案内板設置工 1基 ベンチ設置工 1基 区画線工 165.0m メッシュフェンス設置工 一式	円 4,141,200	20. 2. 1	20. 3. 14
岩淵1丁目 地内	本庁舎侵入警戒監視シス テム設置工事	防犯受信機取付 一式 熱線式検知器取付 一式	1,879,500	20. 2. 26	20. 3. 24
岩淵1丁目 地内	伊勢市役所本庁舎相談室 増設工事	相談室等増設工事 一式	3,885,000	20. 3. 21	20. 3. 31
計	8件	—	30,518,250	—	—

(注1) 建築住宅課施行 (注2) 基盤整備課施行 (注3) 資源循環課と合併施行

(2) 補修及び修繕

ア 財産管理費

	修 繕 工 事 名	修 繕 料
		円
4	東庁舎1階電照盤取付	10,500
	本館4階コンセント増設	19,950
	東庁舎1階連絡通路南側出入口ドアクローザー修繕	11,865
	伊勢市役所揚水ポンプ他カップリング取替修繕	73,500
	伊勢市役所分館3階コンセント増設他修繕	208,950
	本館1階一会議室照明用スイッチ増設	15,750
5	本館電気室トランス油交換修繕	98,700
	東庁舎4階監査委員事務局窓修繕	13,440
6	マイクロホン(WM-331)修理他	2,835
	伊勢市役所本館玄関自動扉修繕	276,150
	本館2階給湯室流し配水つまり修理	10,500
	伊勢市車庫及び水防倉庫1階事務室エアコン取替修繕	99,645
	伊勢市役所本館2階応接室間仕切改修	882,000
7	本館1階守衛室横自動扉修繕	8,190
	伊勢市役所本館2階副市長室等窓修繕	47,040
	本館地下雑排水管漏水修理	5,250

		円
	伊勢市役所東庁舎空調機防振ゴム取替修繕	210,000
	分館2階用地課空調機圧力開閉器取替修繕	33,600
8	東庁舎クランクケースヒータ取替修繕	97,650
	伊勢市車庫及び水防倉庫2階職員控室空調設備取替修繕	798,000
	東庁舎4階監査委員事務局空調用ドレンポンプ取替修繕	52,500
	伊勢市役所東庁舎空調室外機用ファンモーター他取替修繕	150,150
9	副市長室スピーカー取付け修繕	11,340
10	東庁舎2階上水道回転窓ハンドル修繕	5,775
	本館3階委員会室東側窓クレセント取替修繕	6,300
11	朝熊ふれあい会館玄関錠の取替修繕	15,435
	東庁舎4-1会議室コンセント増設修繕	234,150
	東庁舎地下駐車場汚水貯留槽排水管用取替修繕	108,948
	伊勢市役所駐車場内土塀補修	73,500
	伊勢市役所駐車場内土塀瓦補修	210,000
12	本館3階交換室内機械室用ルームエアコン修繕	23,205
1	伊勢市車庫及び水防倉庫2階倉庫錠取替修繕	27,300
	伊勢市役所庁舎前大時計内蛍光灯取替修繕	16,170
	東庁舎4階電算サーバー室空調室内機系統切離修繕	99,750
2	東庁舎1階女子トイレ前ドア改修	50,400
3	本館1階収税課前食堂・売店案内灯増設等修繕	24,150
	伊勢市役所本館玄関階段修繕	36,750
	伊勢市役所東庁舎玄関自動扉修繕	169,995
	本館2階管財契約課横コンセント増設修繕	97,440
	緑のグリーンカーテン取付	99,750
	本館1階案内灯等移設修繕	86,100
	本庁舎ロッカー移設作業	52,500
計	42件	4,575,123

5 駐車場貸出

市街地における自動車の駐車需要に対応し、住民の利便に資するため、貸出しを行った。

(1) 吹上駐車場（1年更新）

所在地	地積	利用者	使用料 (収納額)	区画数	期間
吹上1丁目606番9	m ² 1,966.41	市民及び市内に勤務する者	円 3,378,430	台 50	自 19. 4. 1 至 20. 3. 31

(2) 小俣駐車場 (自動更新)

所在地	地積	利用者	貸付料 (収納額)	区画数	期間
小俣町元町 52 番地 3 (下小俣駐車場)	m ² 1,153.44	利用を希望する者	円 1,464,914	台 49	自 19. 4. 1 至 20. 3. 31
小俣町元町 768 番地 のうち (横世古駐車場)	700.96	〃	673,800	21	〃
小俣町本町 139 番地 (本町駐車場)	977.55	〃	913,500	31	〃
小俣町本町 205 番地 1 ほか 1 筆 (宮川駅前駐車場)	2,688.16	〃	1,274,200	58	〃
計	5,520.11	—	4,326,414	159	—

(注) 貸出受付は小俣総合支所地域振興課、収納業務は管財契約課

6 大湊市民ホール会議室使用状況

会議室等を貸し出すことにより、市民の福祉の増進及び文化の向上に寄与した。

(1) 使用許可件数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
大会議室	件 17	件 5	件 10	件 —	件 —	件 —	件 —	件 —	件 —	件 —	件 —	件 —	件 32
会議室	2	4	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8
和室	1	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
合計	20	11	13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	44

(2) 使用料収入

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
大湊市民 ホール	円 12,375	円 2,260	円 6,060	円 —	円 —	円 —	円 —	円 —	円 —	円 —	円 —	円 —	円 20,695

(注) 7月1日から自治会の管理。

7 守衛関係

(1) 防火管理

ア 屋内の消火栓の点検を毎週土曜日に実施した。

イ 防火シャッターの機能試験を毎月 2 回実施した。

(2) 休日及び時間外の取扱事項及び件数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
時間外 勤務者	1,625	1,648	1,191	1,039	668	820	1,095	1,174	811	943	1,462	1,185	13,661
時間外 登庁者	401	321	253	288	158	330	161	238	300	308	250	700	3,708
時間外 外来者	248	358	302	292	291	359	446	322	289	304	385	476	4,072
出生届	1	7	5	5	3	5	6	9	10	10	11	8	80
死亡届	19	31	23	21	19	31	24	29	44	45	22	37	345
婚姻届	20	15	12	20	11	21	16	39	34	20	16	18	242
火葬許可 受理	19	31	23	22	19	31	25	29	44	45	22	37	347
埋葬許可 受理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
警報・注意 報等受理	8	5	10	14	15	20	5	5	10	14	2	9	117
送達書留 文書受理	318	254	302	255	220	356	266	178	290	291	332	315	3,377
公金預り	31	62	29	38	65	37	38	32	35	24	32	26	449
公印保管	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
庁内見学	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
火災発生 通知	4	2	0	1	0	0	0	0	3	2	0	1	13
ダム放流 予報受理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車いす用 階段昇降機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2,694	2,736	2,150	1,995	1,469	2,010	2,082	2,055	1,870	2,006	2,534	2,813	26,414

○ 車両関係

- 1 車両に対する保険契約及び事故状況（総合支所、教育委員会、上下水道、病院、消防、開発公社、福祉貸与車両を除く）

・自動車損害共済

委託台数 159 台

共済基金分担金 3,335,033 円

・共済責任額

車両共済は見積価額

対物損害賠償共済は1,000万円まで

対人損害賠償共済は無制限

・事故報告件数 17 件

・平成 19 年度における自動車事故精算額（車両修繕費及び賠償金）

車両修繕費（6 件） 834,666 円

賠償金（5 件） 2,821,760 円

2 車両整備

車検整備、法定点検整備、一般修繕及び钣金塗装については、市内 9 業者に委託した。

3 集中管理車の使用状況

公用車の効率的運行を図るため、運転手を配置していない車両 38 台を集中管理し、貸出しを行った。

(1) 管理車両（51 台）の使用状況

使用回数 23,081 回

走行距離 568,757 km

(2) マイクロバス（管財・議会車両 2 台）の使用状況

使用回数 217 回

走行距離 14,378 km

4 タクシー使用状況

月別	使用件数(件)	使用料金(円)
4	1	2,090
5	15	18,830
6	11	16,810
7	2	4,660
8	2	2,400
9	1	3,050
10	3	11,920
11	2	5,300
12	0	0
1	0	0
2	0	0
3	0	0
計	37	65,060

電 算 シ ス テ ム 課

1 三重県電子自治体推進連絡協議会及び情報システム共同化ワーキンググループへの参加

三重県が開催する電子自治体推進連絡協議会に参加し、他市町及び（財）三重県市町村振興協会とともに、県内の総合的な電子自治体の推進に向けて取り組んだ。

また、同協議会内に設置されている、デジタル地図作成、電子申請システム（公共施設予約システムサブワーキングを含む）、電子入札システム等の共同化を進めるためのワーキンググループに参加し、共同導入や運用方法などについて、調査研究を行った。

しかし、電子申請システム、公共施設予約システム及び電子入札システムの共同導入については、各市町での必要性や緊急性の差が大きいことから、協議会での共同化は困難であるとの結論に至った。これらに関する調査研究は、平成19年度をもって終了することとし、新たな研究課題として、GIS（地理情報システム）の利活用に関する検討が始まり、本市としても引き続きワーキンググループへ参加していくこととした。

2 伊勢市情報化推進委員会の開催

本市における情報化施策の円滑な推進を図るため、以下のとおり情報化推進委員会を開催した。

	開催月日	議 題
第1回	平成19年5月22日	・ 医療制度改革電算処理システム構築業務委託に係る仕様について
第2回	平成20年1月9日	・ 住民基本台帳ネットワークシステム更新業務委託に係る仕様について
第3回	平成20年2月25日	・ パソコン等運用管理サポート業務委託に係る仕様について

3 見積価格評価業務

市の委託する電算関連の委託業務について、委託業者から提示された委託料の見積価格の妥当性を検証した。評価は、（株）大和総研に委託して行い、対象業務の受託業者への書類調査と担当課立会いの下でのヒアリング調査を実施した。

検証の結果、見積価格は概ね妥当なものであるとの結論を得たが、一部見直しが必要と判断されたものについては、当該システムの所管課へ報告し是正を求めた。

（1）コンサルティング対象業務

固定資産土地評価及び地番図・家屋図修正業務、住民票等自動交付機保守業務、戸籍システム保守業務、介護保険システム保守業務の計4業務を対象にコンサルティングを実施した。

（2）コンサルティング業務の委託先及び委託料

株式会社 大和総研 1,522,500円

4 セキュリティ対策事業

(1) クライアントパソコンの更新

マイクロソフト社のサポートが終了したOS（Windows Me）を利用している、庁内のクライアントパソコン（40台）の最新機種への更新を完了し、脆弱性に対するセキュリティの向上と事務処理能力の向上を図った。

(2) ウィルス、スパムメール対策

ウィルス対策ソフトを最新のバージョンに更新し、対ウィルスのセキュリティ確保に努めた。また、メール処理の効率化とスパム（迷惑）メールによるセキュリティ被害の防止のために、スパム（迷惑）メール対策用の専用装置をシステムに設置した。

(3) セキュリティポリシーの更新

コンピュータや情報システム機器の安全性を維持するための対策規定である、セキュリティポリシーの見直し更新ならびに標準運用手順書の作成を行った。

(4) サーバ室拡張改修工事

各種システム増に伴うサーバ機器の増加と、庁内システム更新に伴う機器増加対応のために、サーバ室の拡張工事を行った。また、部外者の侵入などによる、セキュリティ被害の防止のために、サーバ室への入室管理装置の設置を行い、入室者の管理を行えるようにした。

(5) 庁内ネットワーク回線改良

庁内ネットワークにおける通信障害を未然に防ぐとともに、通信回線の高速化ならびに庁舎の有効利活用を進めるために、ネットワーク回線と通信機器の更新、及び情報コンセントの設置を行った。

5 総合住民情報システム及び庁内共用システムの保守

総合住民情報システムをはじめとする、庁内各課で横断的に利用するシステムについて、その安定稼働を確保するため、下記のとおり委託契約を行い、システムの保守管理を実施した。

システム名	保守契約先	決算額（円）
総合住民情報システム	(株) 松阪電子計算センター	7,421,400
総合住民情報システムネットワーク	(株) 松阪電子計算センター	2,577,960
財務会計システム	(株) NTTデータ東海	13,034,700
文書総合管理システム	(株) NTTデータ東海	11,970,000
グループウェアシステム	富士通 (株) 三重支店	3,748,500
インターネットシステム	富士通 (株) 三重支店	9,968,700
インターネットシステム (旧小俣・二見統合分)	西日本電信電話 (株) 三重支店	5,002,956
ネットワークシステム	(株) NTTデータ東海	6,552,000
LGWANシステム	富士通 (株) 三重支店	1,158,150

危機管理課

○ 防災関係

1 災害対策本部の設置

伊勢市地域防災計画に基づき、災害の防止・軽減・応急対策を迅速に実施するため、災害対策本部を設置した。

(1) 本部設置回数 11回

設置年月日	注意報・警報名
19. 7. 14～15	大雨・洪水・暴風警報
19. 8. 16	津波注意報
19. 8. 23	大雨・洪水警報
19. 8. 29	大雨・洪水警報
19. 9. 1～2	大雨・洪水警報
19. 9. 2	大雨・洪水警報
19. 9. 3	大雨・洪水警報
19. 9. 10	大雨・洪水警報
19. 9. 12	大雨・洪水警報
19.10. 19	大雨・洪水警報
20. 3. 14	大雨・洪水警報

(2) 被害状況

年 月 日	19. 7.14～15	
家屋	全 壊	—
	大規模半壊	—
	半 壊	—
	床上浸水	1
	床下浸水	1
	一部被害	—

2 一般木造住宅耐震診断事業及び耐震補強事業補助

阪神・淡路大震災では昭和56年の建築基準法の新耐震基準施行前に建築された木造住宅が多数倒壊したことを教訓に、東海・東南海・南海地震による木造住宅の倒壊からの被害を最小限にするため、木造住宅の無料耐震診断を実施した。また、耐震診断の結果、「倒壊の危険性が高い」と診断された木造住宅を対象として、耐震補強工事に要した費用に対する一部補助を行った。

(木造住宅無料耐震診断)

診断件数	申込期間
118件	随時（平成19年12月20日まで）

(木造住宅耐震補強事業補助)

補助件数	申込期間
(耐震補強工事) 5件 (除却工事) 4件	(第1回目)平成19年12月20日

3 地域防災力向上支援事業

(1) 自主防災隊リーダー育成事業の実施

災害による被害を軽減するには、住民一人ひとりが平常時から防災意識の向上、維持することが大切である。また、災害時には、地域住民による救出・救助、初期消火など様々な活動が必要となることから、地域防災の中心的役割を担う自主防災隊のリーダーを対象に研修会を行い、自主防災隊の活性化を促進した。

- ア 開催日 平成20年3月15日(土)
- イ 開催場所 ハートプラザみその 多目的ホール
- ウ 参加人数 150人(対象:自治会役員・自主防災隊員)
- エ 研修内容 講演 四日市市港地区自主防災組織連絡協議会リーダー 桑内利雄 氏

(2) モデル地区育成事業

地域住民が「わがまち」を認識し、災害に強いまちづくりを行うことを目的として、有滝町において、地域住民主体のタウンウォッチングを行い、避難経路等の意識共有を行うとともに、それらの情報を記載した地区の防災マップを作成した。

(3) 避難所運営マニュアルの作成

モデル地区1ヶ所を選定し、災害時に地域住民が主体となって避難所を開設するためのマニュアルとマニュアル作成の手引きを作成した。

- ア モデル地区 厚生地区
- イ 実施期間 平成19年8月～平成20年3月
- ウ 実施内容 ワークショップの開催 5回
防災講演会の開催 1回

(4) 研修会の開催

職員の防災意識を高めることを目指して、現場の責任者である課長級以上の職員を対象とした危機管理研修を開催した。

開催年月日	講師	参加人数
19. 4. 23	副市長	98名
20. 1. 17	三重大学大学院工学研究科 川口 淳准教授	99名

(5) 防災講習の実施

東海地震等の大規模地震の発生が心配されている中、地域における防災の取組みを促進するため、自治会や自主防災隊等からの要請に応じ、防災講習を実施した。

実施回数	参加人数	実施内容
53回	2,638名	<ul style="list-style-type: none">・三重県防災啓発車による地震体験・緊急時の行動の仕方を説明・家庭内での防災対策を説明・緊急地震速報の仕組みを説明・応急手当の方法を説明・防災ビデオ（DVD）の放映・園児、児童への教育

(6) 啓発の実施

災害に対しての市民の自助意識を高めていくことを目的に防災週間（8月30日～9月7日）、みえ地震防災の日（12月7日）、防災とボランティア週間（1月15日～21日）にあわせて、防災パネルの展示等を行った。

展示年月日	展示場所	展示内容
19. 9. 4～ 9. 7	生涯学習センターイセトピア	<ul style="list-style-type: none">・防災パネルの展示・非常持ち出し品の展示
19. 12. 1～12. 7	ジャスコ伊勢店	<ul style="list-style-type: none">・防災パネルの展示・啓発チラシの配布
20. 1. 9～ 1. 20	伊勢市立図書館	<ul style="list-style-type: none">・防災パネルの展示・非常持ち出し品の展示

4 災害用民間井戸登録の普及

災害時における生活用水の確保と市民の防災意識の向上を図るため、災害用井戸の登録を募集し、水質検査の結果、22井戸を登録、総数が118井戸となった。

5 災害用物資、資機材の整備及び機械器具の購入

伊勢市地域防災計画に定める備蓄計画に基づき、非常用食料等を購入し、物資及び資機材の整備推進を図った。

(1) 災害用物資、資機材の整備

種類	品目	備蓄目標	購入品目・数量		備蓄総量
食糧	乾パン、ビスケット、ソフトパン、アルファ米、アルファ米（アレルギー対応）、お粥等	72,300 食	アルファ米	5,000 食	70,423 食
			お粥	200 食	
			ソフトパン	1,920 缶	
			アルファ米（アレルギー対応）	300 食	
	粉ミルク	—	箱入りミルク	200 箱	200 箱
粉ミルク（アレルギー対応）	—	缶入りミルク	10 缶	10 缶	
飲料水	ペットボトル	72,300 ㍓	ペットボトル（1.5㍓）	1,500 本（2,250㍓）	33,396 ㍓
			ペットボトル（500ミリ㍓）	960 本（480㍓）	
衣料品	毛布	8,100 枚	—	—	9,675 枚
災害救助物資	折畳式リヤカー	35 台	折畳式リヤカー	1 台	39 台
ブルーシート	ブルーシート	5,500 枚	—	—	3,119 枚
生活必需品	救急箱	35 箱	—	—	70 箱
	おむつ	100 袋	—	—	657 袋
	生理用品	500 袋	—	—	1,843 袋
	仮設トイレ	35 基	—	—	102 基
その他	寝具	—	真空パック寝具	50 セット	117 セット

(2) 機械器具の購入

可搬式浄水器を購入し、災害時において孤立が予想される大湊地区に配備した。

	購入年月日	規格	金額
可搬式浄水器	20. 2. 13	全水域対応型 KTE-1000 S エンジンタイプ	2,415,000 円

6 協定の締結

災害発生時に迅速な応急対策を行うため、防災関係機関や民間事業所と災害時の応援協定を締結した。

締結先	締結年月日	協定の名称
株式会社 白清舎	19. 10. 29	・災害用物品提供に関する協定 ・災害時における物品提供に関する協定
社団法人隊友会三重県隊友会	19. 12. 25	・災害時における隊友会の協力に関する協定
NPO 法人コメリ災害対策センター	20. 1. 3	・災害時における物資供給等に関する協定

○ 防犯関係

1 伊勢市防犯推進協議会の活動

「伊勢市防犯活動の推進に関する条例」の目的を達成するために、当協議会において、事業計画を策定し、市民の防犯意識の高揚と自主防犯活動の推進を図り、より安全で安心できる市民生活の確保に努めた。

(1) 防犯意識高揚のための啓発事業

ア 地域安全講習会の開催

平成 19 年 6 月 13 日から平成 19 年 11 月 9 日の間に、12 回開催し、443 名の受講者があった（対象は、自治会・老人会）。

内 容 ・防犯条例の P R

・防犯ビデオによる啓発

・開催地域の交番・駐在所員による管内の犯罪等の発生状況について

・防犯活動アドバイザーから刑法犯等の発生状況及び悪質商法などの相談事例とその対応について

・暴力団等の状況について

・質疑等

・パンフレット、リーフレット、その他啓発用品等を配布し、啓発に努めた。

イ 「安心なまちづくり講演会」の開催

「明るく住みよい安心なまちづくり」を目指して、市民一人ひとりが防犯・暴力団排除等の意識を高め、自主的な防犯活動を推進するために、伊勢度会地区生活安全協会暴力追放部会と伊勢市防犯推進協議会が共催し、各構成団体会員の防犯及び暴力団排除意識の向上を図った。

日 時 平成 20 年 2 月 27 日（水） 午前 10 時～

場 所 いせトピア 3 階 研修室

演 題 「命～朝起きてから、夜眠るまで～」

講 師 曹洞宗 大雲寺 13 代住職 河村 宣成 氏

(2) 自主防犯活動の推進

ア 防犯モデル地区の指定（自主防犯活動地区啓発推進事業）

自治会に自主防犯組織を立ち上げてもらい、地区住民自ら相互扶助の精神に基づき自主的な防犯活動を推進し、地域社会における連帯意識を高めることにより地区の犯罪の減少を図った。

指定地区 曾祢町連合町会・有滝町会

指定期間 平成 20 年 1 月 10 日～平成 21 年 3 月 31 日

看板設置 指定地区に「防犯モデル指定地区」の看板を設置

- 活 動
- ・地域住民に対して防犯意識等の高揚を図るための啓発を推進した。
 - ・自主防犯活動を推進し、連帯意識の向上を図った。
 - ・関係機関等が実施する防犯活動に積極的に参加した。
 - ・その他、目的を達成するために事業を実施した。

交 付 金 指定地区に2年間交付金を助成した（3万円／年・1地区）。

イ 危険箇所等の情報収集

- ・地域安全講習会開催時に住民（受講者）から情報を得たときは、同席している警察官にその場で相談し、対応の方法等の指導を受けた。
- ・住民や地域安全連絡員から防犯事案の通報があった場合は、伊勢警察署（生活安全課）に連絡し、パトロール等の依頼をした。

2 防犯灯に係る補助金及び助成金交付

自治会が実施する防犯灯の整備に対し、「伊勢市防犯灯整備事業補助金及び伊勢市防犯灯助成金交付要綱」に基づき補助金を交付することにより、地域の防犯環境の整備を支援した。

- ・防犯灯新設 63地区（156箇所）
- ・防犯灯修繕 126地区
- ・防犯灯電気代 147地区

3 防犯パトロールの実施

学童・生徒に対して登下校時に発生している不審者による声かけ事象等からの被害防止を図るため、防犯パトロールを実施。

- (1) 内 容 市内全小中学校周辺を重点に、下校時にあわせて週3回青色回転灯装着車でパトロールを行った。

○ 危機管理関係

1 不当要求行為関係

各部署からの不当要求行為に関しての相談に、事例を交え対応策などについて指導した。

2 国民保護関係

市は、武力攻撃事態等が発生し、県から避難の指示の通知を受けた場合、速やかに避難実施要領を定めなければならない。実際に事態が発生した際に、避難実施要領を迅速に作成するため、複数の避難実施要領のパターンを作成した。